

Vol. 6
FUKU DEN KAI

福電会

発行所
福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学内
福電会

郵便番号 814-0180
電話 (092) 871-6631 内線 (6370)
FAX (092) 865-6031

印刷所
福岡市博多区博多駅前2丁目
11-26 (井門ビル7F)
日本アート印刷株式会社

福岡大学電気工学科同窓会機関紙

編集：広報委員会



平成十六年度 福電会新年挨拶

新年明けましておめでとーございませう。

ご家族お揃いで、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

本年の干支は甲・申(きのえさる)です。甲は草木の芽が殻を破り、芽生えていく事象を表し、古い体制が破れて、革新の動きが始まることを意味し、また、申は新しい勢力や動きが伸びてくることを表しているそうです。

昨年は、景気低迷の中にも後半には構造改革の進展により、政府、日銀などの「景気拡大基調」という観測が新聞等で報道されております。これは米国を中心とした海外需要に支えられた輸出拡大、また、国内設備投資の伸長等によるもので、基本的には景気が回復基調になってきている現れと思われまふ。本年は、干支を意味するように、更に、財政・金融政策と同時に産業の供給構造改革が積極的に進められ、真の景気回復が望まれるところです。

さて、我が母校・福大におきましては、景気低迷と共に就職難、受験生減等の厳しい状況下で、これから好転すべく周囲の環境が少しずつ整備されつつあります。

一つには、福大への登校交通アクセスが改善され、質・量共に学生の集中化が図れる平成17年春開業予定の地下鉄3号線(福大前駅開設)の建設であり、二つには、多彩な学部卒業生が進学し、3年間の法学教育を受け、その終了が専門法学資格を得る条件となる二〇〇四年開校予定の法科大学院の設置であります。

我々OBとしましては、このような好転時期を捉えられ、時代・社会の要求に答えられる良識ある学生の輩出を充実され、更に飛躍されることを願うものです。また、福電会としましては母校繁栄の一助になるべく東京、大阪に支部設立を計画し、更に、福電会の運営を充実していきたいと考えております。

最後に福電会の皆様の健康とご家族ともども多い一年でありますよう心から祈念いたしまして、新年の挨拶といたします。

福電会会長

戸畑共同火力(株) 常務取締役 中野 正隆



写真後列左より、諸星、藤崎、八坂、大塚、岩崎、田中、松平、児島（中列）
前列左より、萩尾、原田、西、吉本、岡

福電会・関東支部 設立に向けて

電気工学科 第1回生

吉本 稔

平成15年2月23日に工
学部電気工学科卒第1回生
の同期会を新宿にて行いま
した。私は平成14年9月に
定年退職しまして、一つの
区切りとして、同期の八坂
俊彦さんと、この同期会を
開こうと仲間達に呼びかけ
たのでした。

最初は「5人でも集まれ
ばいいね」と思ってた始め
なのですが、福岡在住の大森
君（あとで平成15年の7月
に亡くなられたことを知り
ました。ご冥福をお祈りし
ます。）にその話をすると
福電会の名簿を送ってくれ
て、それがきっかけですぐ
関東周辺の15名の人達に連
絡が取れました。

福電会の組織の素晴らし
さに感謝申し上げます。
実際に集まったのは13名
でしたが、皆さんはもうす
っかりよい年齢に達してい
て、最初は誰が誰だか分か
りませんでした。よく見
ると若い頃の面影がちよっ
ぱり残っていました。

ほとんどの人が卒業以来
会っていなかったもので、再
会の喜びにとっても懐かしい
気持ちが重なり、感動と感
激で胸が一杯になりました。





また、皆さんは激動する日本社会の時代の流れの中で、景気の良い時も悪いときも、特に最近のリストラ時代の苦い経験をしてきているなか、家族の為、会社の為、そして自分の為に一生懸命働いてきた立派な勇姿を感じました。

皆で今まで無事に歩いてこられたことに感謝し、乾杯してから一人ずつ自己紹介をしたりして、久しぶりの再会に話が弾みました。何といってもこうして皆さんとお会いできた喜びが、心のリフレッシュを図り、新しいエネルギーを蓄え、明日からの勇気付けになったことは言うまでもありません。

そして、誰ともなくこれからは毎年この同期会をやるよということになり、来年は岩崎君が担当することとなりました。

一泊二日の同期会を諏訪湖のあたりでやることで同意し、来年の再会を誓って散会しました。

しばらく経ってから、福電会理事の恒川忠章さんから連絡があり、電気工学科は創立41周年を迎え、卒業生も四、〇〇〇人を超える程になり、ぜひ同窓会としてこの同期会を發展させ、福電会の関東支部の創立に導いてほしいとの要請がありました。

そこで、微力ながら何らかのお役に立ちたいと筆を取った次第です。

同期会は卒業年度で限られた人数で決まっておりますが、これ以上増えるものではなく、永遠に続くものではありません。

いずれは消えてゆくものです。

しかし、同窓会は母校がある限り毎年卒業生の新規加入で人数が増え、永遠に続いていき、先輩と後輩の繋がりもでき趣味を通じて仲良くなったり、就職活動の相談など、何らかのお役に立つ発展性をもっていきます。福電会関東支部の創立に向けて、皆で力を合わせて行くこうではありませんか。

後輩の諸君、この提案にご賛同頂けるでしょうか。もし、創立のお役に立ちたいと思う人はご連絡下さい。ご意見をお聞かせ頂ければ幸甚に思います。ご意見等連絡は、福電会本部の 福岡市城南区七隈8・19・1 福岡大学工学科内 電気工学科内 福電会理事 恒川 忠章 まで

関東周辺に在住する人達から、その卒業年度の代表幹事を決めて、一年に二、三回のミーティングを持ちながら、将来関東支部総会を開くように努力する必要があります。

または、電子メール nryoshimoto@com.home.ne.jp で吉本までお願いします。 お互い頑張りましょう。 070・6550・7771 相模原市横山台2・25・19 吉本 稔



福電会・関西支部創立準備について(お願い)

関東支部創立おめでとございます。関西地区も支部創立に向け準備中です。関西地区には約100名の在住者の名簿が整っており、準備室より連絡をしている最中です。皆様方の御協力を宜しくお願いします。連絡お待ちしております。

[準備室連絡先]

室長:41年卒(1期)

児島 引 (株)浅沼組 大阪本店 副本店長付
TEL: 06-6768-5222 FAX: 06-6768-4622

副室長:50年卒(10期)

井上 秀孝 住友電設(株)西部本部 営業統括部 部長
TEL: 03-3454-7311 FAX: 03-3454-7381

工学部創立四十年

今後に期待するもの

昭和41年卒
元西鉄電設勤務

中島 直道

私は昭和17年生まれで今年で満60才となりました。

会社では取締役としての任を背負っておりますが、

社員としては定年の時期を迎え、今までの人生を振り返る時、嬉しい事、感激した事、苦しい思い、涙した事等様々な事が走馬燈のように、頭の中を駆け巡ります。

その中の区切りの時期として大きな節目となるのが、昭和37年4月福岡大学工学部電気工学科に入学した事であります。

志望の動機として子供の頃より紙飛行機作り、黄色火柴らしきものを作ったのロケット飛ばしの遊び、模型船作り等に興味があったのが工学系の学科を選んだ

理由だったと思います。

入学当時の思い出は、電気工学科一期生としての気概は多少有ったと思います。

当時は日本列島改造計画が進んでいる時代でカラーTVの普及が始まりだし、新幹線着工、東京オリンピック開催、消費は美徳と言われた時期で高度成長期に入ろうとした時代であり、

学生の身でも何となく世の中の発展に貢献ができ、個人的にもそれなりの待遇を期待できるものだと感じておりました。

学生生活としては小さな頭脳への知力の注入が少なく、振り返れば中途半端な学生生活が終わりました。

卒業後の進路は父親が旧

国鉄に勤めていた関係で何となく交通関係に興味があり地元の運輸会社に勤務することとなりました。

会社人としての人生を終えようとしている今、学生時代にこうしておけばよかったという後悔がたくさんあります。

そのいくつかを挙げるとすれば、まず第一に世の中の仕組みがどうなっているか知ることです。

社会、会社を動かす仕組みとして、どんな知識、役割を持てば自分がリーダーになれるかという事です。

次に挙げるのは、自己表現力ではないかと思えます。

事を進める時に必要なものとして自分の考えを理解

して、支援してくれるためには説明能力、文章、会話説得力が必要であります。

技術屋さんはこの辺が苦手の人が多く、自分の考えを廻りの人に上手に説明できない人が私自身も含めてたくさんいます。

福岡大学工学部が今後共

発展していくためには、時代のニーズに合った専門分野の学生の境域は当然の事

七隈の地に讃うべき

我が母校

いつまでも！



現活動報告

福電会二期卒業生の皆様へ

待っています！連絡を！



早いもので、福大卒業時
22〜23歳の若造が今や60
に喃喃としている時期にま
で到ろうとしています。

何人かの顔ぶれでは、年
相応に人生を？トオノ昔に
定年リタイア？まだまだ10
年は若い等々、様々に想い
を馳せる事が出来、昔を懐
かしむ歳になった自分を感
じます。

仕事だけに一生懸命だっ
たある日、偶然にも原田君
から同窓会のお誘いを受け、
急に感じた懐かしさ（此れ
が何か未だに不明）、出席し
て判った事は誘ってくれた

と。そして現在も、年に2
回ゴルフ、1泊の懇親会が
継続されています。
夫々が楽しみにしながら
もまだまだ仕事、家庭など
の都合で、15〜20名程の集
まりです。そこで話題に挙
がるのが3、4年先の60歳
になったら70〜80名が一
同に会して、取り止めもな

く昔の？若い時の、そして
現在の事を一昼夜かけて話
したい。それを是非とも実
現したい。楽しいだろうな。
皆どんなか？変わり無いか。
関西、関東、その他、知ら

ない処で大なり小なりの活
動は行われていると思いま
すがそんな皆さん、福電三
期卒業生の皆さん、この新
聞を目にしたらすぐにでも
連絡を。若返りには一番
の方法教えます。瞬間に30
年は若返る。同窓会、懇親
会に同様の写真にも懐かし
い顔が見えるのではありま
せんか？誰かわからん？
逢えばすぐに思い出します。
住所録だけでも充実させ
たいと考えています。
ご協力願います。待って
ます。
(記・呉羽)

連絡先：ニチコー株式会社
電話：092・712・8043
090・4480・3500
古森 清明

大森秀明君を偲んで

前福電会会長(41年卒)

山中 輝彦

大森秀明君と私の付き合いは、昭和37年4月福岡大
学入学時に始まった。

以来、遊びに勉強に仕事に、などなど、大変親しくお
付き合いさせていただいた。

大変お世話にもなったし、
お世話もした。

今考えれば、非常にいい
友人関係だったと思う。

その彼の訃報は、平成15
年7月突然やってきた。

葬儀の場は、生前の彼の
人柄を示すように職場の上
司や部下の人たち、前の職
場の先輩や部下だった人々、
仕事の上での知人・友人な
ど大変多くの人であふれて
いた。

享年60歳。あまりにも短
い生涯であった。

冒頭に少し触れたが彼と
私の付き合いは、41年間に
及ぶ。

1年のとき、麻雀を指南
してくれたのは彼。長崎や
北九州、京都、東京、日立な
どへの工場見学旅行もいつ

しよ。卒業論文のテーマは
井上俊祐先生の「原子力発
電」で、同じ教室で勉強した。

卒業後、彼は九州通産局
に、私は九州電力に就職し
たため数年間は会う事はな
かった。それから私は、石

炭火力発電所に勤務後、関
西電力の美原原子力発電所
へ研修のため派遣された。

そして、私は、この美原で
大森君の名前をしばしば耳
にすることになった。

その頃彼は、通商産業省

で我が国の原子力発電技術
の確立へ向けて、行政の立
場で深くかかわっていたの
である。

昭和40年代半ばから同
50年代初めの頃である。

この間彼の名は、全国の
電力会社の間で「原子力行
政に大森あり」として轟い
ていた。

彼は、こんにち世界に誇
る我が国の原子力発電技術
を、行政側の立場で育て上
げた中心人物の一人である。

一方、福電会においては、
平成2年の事務局発足当初
から役員会のまとめ役とし
て、また福電会名簿の編纂
に当たっても、常に中心的
な役割を積極的に担って計

画通り完成させるなど多大

なご尽力をいただいた。
これからは、役員会におけ
る、彼の幅広い識見と経験
に基づいた一言が聞けなく
なった。

福電会の名物男が消えた。

大森君に関わる出来事を、

色々と思いつきながら書いて
みました。あたらめて
お付き合いの深さに驚いて
います。

彼と私との関わりは、同
級生の中でも一番だったか
もしれません。
もっと書きたいこともあ
りますが、この辺で筆を置
きます。

大森秀明君のご冥福を、
心からお祈り申し上げます。

合 掌



卒業生による企業PRコーナー

卒業生の皆様、卒業おめでとうございます。
 今日から社会人として巣立つこととなり、希望を持って歩み出すところだと思います。

責任とは何かと悩むことも多く、その答えはすぐに出てくるものではありません。しかし、その答えを出そうと努力することが責任ある社

会人ではないでしょうか。皆さんは、これから社会人としての責任を背負うこととなりますが、なかなか若い

問題はどのように行動するかという事です。問題はその意味がわかりません。私もその一人でした。

皆さんは、これから社会人としての責任を背負うこととなりますが、なかなか若い

問題はどのように行動するかという事です。問題はその意味がわかりません。私もその一人でした。

会社概要

名 称	KOU 晃設備設計事務所
設立	平成元年5月1日
資本金	300万円
従業員数	3人
業務内容	土木及び建築に付帯する設備の計画、設計、積算及び現場管理業務
会社の方針	客先の要求に対し、少しでも良い提案をし、喜んでいただける設計業務を行う。会社は小さくても、技術力は一流を目指していく。

皆さんが社会に出ると、福大の先輩をはじめ、色々な意味での先輩達が多くいます。

皆さんはこの先輩達の中に入り、何を学んでいくかがポイントとなってきました。私も少しは困難な道を通ってきた者の一人として、

私が感じた事を述べます。今の世の中は激動の時代です。経済問題、世界の動き、

老人問題、技術の進歩、労働問題等、多くの難問題を抱えているのが現代社会です。そのために会社は実力主義に移行し、街は24時間働き、電子化は日一日と進化し、

ゆっくり進む世の中ではないのです。皆さんに社会人が要求することは難問ばかりと考えられます。

次を四つを心がけると良いと思います。

(1) 自分自身は廻りの多くの人々に支えられてることを認識し、極力廻りの人に迷惑をかけないように心がけること。

(2) 常に前向きな考えを持ち、後で後悔することがないように日々の努力をすること。(自分の目標を持ち続ける事が大切)

(3) 自分の考え方をはっきりし、相手に自分の考え方や意見を言うこと。又、相手が伝えようとする内容を理解すること。

(4) 家に帰った時、休みの日には自分を自然体に戻せるように心がけ、できるだけ運動なり、趣味をすること。

他にも色々ありますが、これだけでも大変なことだと思います。

私も若い頃は当たり前のことが当たり前にできなくて、悔しい思いをしましたが、それを救ってくれたのが先輩であり、上司であり、家族でした。

皆さんも、これからは多くの先輩達の話に耳を傾け、知識や経験を参考にすることが早道ではないかと思えます。

福電会という電気工学科のOB会がありますので、その中に参加して、先輩達を利用するのも一つの手ではないでしょうか。

これからは希望を持って頑張ってください。

(昭和44年卒業生) 泉沢 義晃

090・8353・3620

090・8353・3620

090・8353・3620



平成15年度事業報告

1. 平成15年度第1回理事會
平成15年6月21日(土)

於・バス・ストップ

(1) 出席者15名

(2) 議題
① 平成15年度幹事會開催についての
打合せ

② 平成14年度決算報告
平成15年度予算案の作成について

③ 青木理事(昭和50年卒)、
鹿兒島軟動に伴う交代人事
上田良広君(昭和50年卒)との
交代人事の承認

2. 平成15年度幹事會
平成15年7月21日(土)

於・西鉄第二共済會館

(1) 出席者28名 委任者17名

計45名

(2) 議題

① 平成14年度収支決算報告承認

② 平成15年度計画及び収支予算
審議、承認

③ 新卒業生の福電會入會への勧誘協力
(平成15年3月24日)

3. 平成15年度第2回理事會
平成15年12月6日(土)

於・バス・ストップ

(1) 出席者14名

(2) 議題
① 福電會だよりの原稿及び発送打合せ
② 関東支部・関西支部結成についての
新情報

③ 卒業式(平成16年3月 日)時の
新卒業生への福電會入會・
勧誘協力依頼

(単位:円)
自 平成14年4月1日
至 平成15年3月31日


収入の部			
科目	予算	決算	摘要
前年度繰越金	515,721	515,721	
会費	15,000	0	
入会金	150,000	126,000	42口
基本財産より繰入	500,000	500,000	
雑収入	1,000	769,219	利息(定期解約)
合計	1,181,721	1,910,940	
支出の部			
科目	予算	決算	摘要
会議費	180,000	139,893	
通信費	230,000	246,370	
事務費	30,000	29,505	
支部結成調査費	10,000	0	
会報発行費	220,000	207,900	
雑費	10,000	3,000	定額へ
予備費	500,721	149,385	
合計	1,181,721	776,053	
収支差引		1,134,887	次年度繰り越し
財産目録			
郵便局普通預金		1,057,568	
郵便局定期貯金		0	
郵便局振替口座		0	
福岡銀行普通預金		77,319	
現金		0	
計		1,134,887	
基本財産(名簿発行予備費)		1,503,000	
合計		2,637,887	

収入の部			
科目	予算	平成14年度	摘要
前年度繰越金	1,134,887	515,721	
会費	15,000	15,000	
入会金	120,000	150,000	
基本財産より繰入	0	500,000	
雑収入	1,000	1,000	
合計	1,270,887	1,181,721	
支出の部			
科目	予算	平成14年度	摘要
会議費	180,000	180,000	
通信費	250,000	230,000	
事務費	30,000	30,000	
支部結成調査費	10,000	10,000	
会報発行費	220,000	200,000	
雑費	10,000	10,000	
予備費	570,887	500,721	
合計	1,270,887	1,181,721	

ご利用下さい! 『やまなみ荘』

阿蘇・九重の四季折々に親しむ

やまなみ荘は、福岡大学が直営するホテル形式の宿舎で、阿蘇くじゅう国立公園内の飯田高原長者原に位置する鉄筋3階建ての施設。大広間(120畳)、中広間(36畳)、会議室(200席)、一般室26室、和洋室2室、特別室2室を備え、一般は120人、団体(学生)では200人を収容することができます。大浴場、家族湯(露天風呂)、温水プール、テニスコート、キャンプ場、大型バンガロー、野外研修場、レストラン、駐車場、娯楽施設なども完備。学生や教職員、卒業生および一般客によって広く利用されています。



お問い合わせは TEL 09737 (9) 2134
FAX 09737 (9) 2135

大学行事予定

平成15年度 行事予定

学 部

〈前期(4月1日～9月15日)〉

4月3日(木) 入学式

4月4日(金) 新入生オリエンテーション

4月7日(月) 科目登録指導(ガイダンス)

4月9日(水) 定期健康診断(6月13日まで)

4月11日(金) 前期授業開始

4月20日(日) 新入生歓迎ピクニック

5月21日(水) 創立記念日

7月15日(火) 前期授業終了

7月17日(木) 前期定期試験

7月30日(水) 前期定期試験

7月31日(木) 夏季休業

9月15日(月) 夏季休業

〈後期(9月16日～3月31日)〉

9月16日(火) 後期授業開始

10月30日(木) 学園祭:休講については下記参照

(七隈祭・医学祭(11月4日まで) 予定)
(雅祭(11月3日まで) 予定)

12月24日(水) 後期授業終了

12月25日(木) 冬季休業

1月9日(金) 後期定期試験

1月14日(水) 成績発表

1月27日(火) 成績発表

2月中旬

3月23日(火) 卒業式

3月中旬

成績発表(全年次)

人文・法・経済・商工・
スポーツ科(4年次生)・
医(第1学年・薬(全年次)

3月23日(火) 卒業式

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

成績発表(全年次)

世話人

会 長 中野 正隆(留任) 昭44卒

副 会 長 古森 清明(留任) 昭43卒

柴田 健() 昭53卒

理 事 恒川 忠章(留任) 昭41卒

泉沢 義晃() 昭44卒

飯田 和博() 昭45卒

森 茂() 昭45卒

古賀 洋光() 昭47卒

手柴 俊徳() 昭47卒

船盛 省一() 昭49卒

上田 良広(新任) 昭50卒

行実 哲彦(留任) 昭50卒

小野 基海() 昭57卒

前田 隆博() 昭57卒

中園 耕一() 昭61卒

西村 栄一() 昭64卒

川津 匡宏() 昭7卒

山下 興次(留任) 昭42卒

眞鍋 吉秀() 昭47卒

建築地 武彦(留任) 昭41卒

山中 輝彦() 昭41卒

嶋崎 俊行() 昭42卒

美山 泰彦() 昭42卒

顧問

事務局長からのご願い

回を重ねて6回目の「福電會」会報。今年には表紙面をカラーにし、誌面のリフレッシュを図りました。

ご意見等ございましたら福電會事務局までご連絡下さい。又、住所等の変更がございましたら、ご一報下さい。

福岡市城南区七隈8-19-1
福岡大学 工学部 電気工学科 内
福電會 眞鍋吉秀
TEL(092)871-6631
FAX(092)865-6031